

〈参考〉 LRS-370BD定期点検整備基準表

★：メンテナンス推奨期間 ○：交換 △：点検（異常時交換）

2022.12.20更新

交換部品名	交換基準						数量
	1年 4000hr	2年 8000hr	3年 12000hr	4年 16000hr	5年 20000hr	6年 24000hr	
1. Aメンテナンス	★		★		★		1
・吸込フィルタエレメント	○		○		○		1
2. Bメンテナンス		★		★		★	1
・吸込フィルタエレメント		○		○		○	1
・セパレータエレメント		○		○		○	1
・オイルフィルタ		○		○		○	1
3. Cメンテナンス			★			★	1
・スパイダ			○			○	1
・MPV	△	△	○	△	△	○	1
・電磁弁	△	△	○	△	△	○	1
・温調弁	△	△	○	△	△	○	1
・吸込閉鎖弁			○			○	1
4. Dメンテナンス						★	1
・コンプレッサ（本体）ベアリング SPM測定	△	△	△	△	△	○	1
5. LRオイル		○		○		○	1
6. ドライヤ関連部品							-
・圧カスイッチ（ファンコントロール用）	△	○	△	○	△	○	1
・オートドレントラップ	○	○	○	○	○	○	1
・その他部品			△			△	1

・交換基準は保証期間とは異なります。保証期間は1年間です。但し本体のみ2年間です。

・○印は実施する項目です。△部品は上記部品代には含まれていません。

・整備期間は運転時間4,000時間/年を基準として設定してあります。運転時間がこの基準を上回る場合は、点検時期前でも基準時間に達した段階で整備を実施してください。また周囲環境によっても、点検整備を早める必要があります。